

# 高機能エアマットレス プライム レボ

## 取扱説明書

### 目次



○注意事項	・ ・ ・ ・ ・	P 1
○各部名称および梱包内容	・ ・ ・	P 2
○設置方法	・ ・ ・ ・ ・	P 2
○ポンプ操作パネル	・ ・ ・ ・ ・	P 4
○フィルター交換方法	・ ・ ・ ・ ・	P 5
○お手入れ方法	・ ・ ・ ・ ・	P 5
○このようなときには	・ ・ ・ ・ ・	P 6
○仕様	・ ・ ・ ・ ・	P 7

## 安全にお使いいただくために

この度は当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。ご使用前に取扱説明書を確認の上、正しくお使いください。確認後は、本取扱説明書を大切に保管してください。また利用者様の身体状況や環境が変化した場合には、医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談し適切な処置を受けてください。

## 安全上の注意 必ずお守りください

①利用者様や他の人への危害・財産への損害などを未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。  
取扱説明書に表示されている記号や用語は、表示内容を見逃し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のような表示区分であらわしています。

**⚠ 警告**：死亡または重傷などを負う可能性を意味します。

**⚠ 注意**：障害を負うまたは物的損害を発生させる可能性を意味します。

**注意**：本製品の故障を防止するための注意事項や、より満足に使用していただくためのアドバイスを意味します。

②お守りいただく内容の種類を次の表示区分であらわしています。

**⊘**：してはいけない「禁止」を意味します。

**!**：必ず実行していただく「強制」を意味します。



- ①必ず医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談してください。
- ②使用中、体に異常を感じたり、不安を感じた場合には直ちに使用をやめ、医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談してください。
- ③使用後、改善が見られない場合や身体状況に合わない場合は、医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談してください。
- ④転落・転倒のおそれがある方は、安全のためサイドレールを使用してください。  
転落・転倒のおそれがある場合は、必ずサイドレールや手すりを使用してください。  
また、サイドレールや手すり、マットレスの間に体がはさまれないようにしてください。
- ⑤マットは必ず頭側と足元側を確認して設置してください。  
音や振動が伝わり、寝心地を損なうおそれがあります。またマットから転落した場合に思わぬ事故をまねくおそれがあります。
- ⑥本製品はオーバーレイタイプです。必ずベッドの上にマットレスを敷き、その上に設置してください。
- ⑦マットの表と裏を逆にして使用しないでください。  
本来の性能が発揮されず、症状悪化や故障の原因になります。
- ⑧エアホースをマットの下に巻き込んだり、折り曲げたりしないでください。  
マットが正常にふくらまず、本来の性能が発揮されません。
- ⑨ポンプに水やその他液体をかけたり、濡れた手で触ったり、操作しないでください。  
故障、感電のおそれがありますので絶対にしないでください。
- ⑩電源プラグは確実にコンセントに接続してください。  
感電や火災につながるおそれがあります。
- ⑪電源プラグを濡らしたり、燃えやすい物を近くに置かないでください。  
感電や火災につながるおそれがあります。
- ⑫電源コードを無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。  
感電や火災につながるおそれや故障の原因になります。
- ⑬電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください。  
感電や火災につながるおそれがあります。

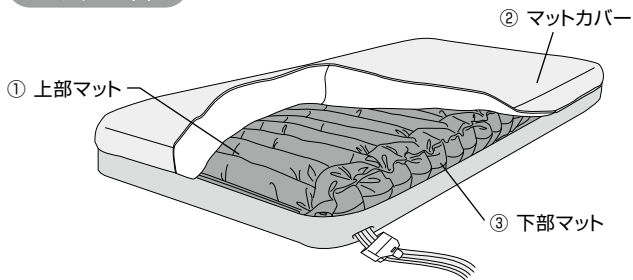


- ①本製品のマットとポンプ以外の組み合わせで使用しないでください。  
本来の性能が発揮されず、思わぬ事故や故障の原因になります。
- ②ポンプの分解・改造・修理は絶対に行わないでください。  
発火や異常動作などにより事故やケガをするおそれがあります。
- ③浴室付近や湿気の多い場所での使用および保管はしないでください。  
サビの発生や故障の原因になります。
- ④熱い物の近くに置かないでください。  
火災・変形・破損の原因になりますので、暖房機の温風出口など高温領域では使用しないでください。
- ⑤ポンプをぶつけないでください。  
故障や寿命低下の原因になりますのでご注意ください。
- ⑥マットの上および下に突起物を置かないでください。  
破れなどの原因になりますので絶対に置かないでください。
- ⑦マットを分解しないでください。  
エアもれなどの原因になりますので絶対にしないでください。
- ⑧マットは日陰干しにしてください。  
直射日光に当たると材質・色などが変化することがあります。
- ⑨長期間使用しない場合やポンプのお手入れの場合には、必ず電源プラグをコンセントから外してください。  
火災事故や感電事故、故障の原因になります。
- ⑩本来の目的以外に使用しないでください。  
本来の目的以外に使用すると、思わぬ事故やケガをまねくおそれがあります。
- ⑪マットレスへの荷重は150kgまでです。  
150kgを超えると、マットレスの破損や故障の原因になります。
- ⑫ポンプを高さ調整のできるベッドの床に設置する場合は、ポンプがベッドフレームと床の間にはさまれないように注意してください。

## 各部名称および梱包内容

以下の部品が全てそろっているか、破損・変形などしていないかを確認してください。  
万が一、部品の不足・破損があった場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

マット:1台



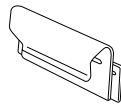
付属品



取扱説明書兼  
保証書:1部

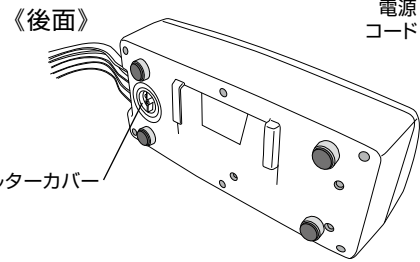
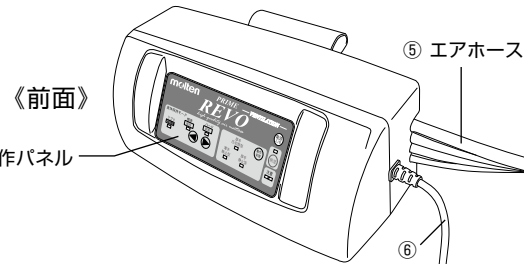


交換用  
フィルター:1枚



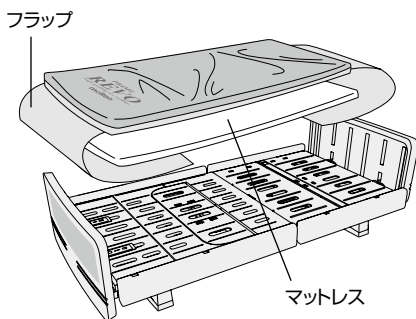
吊り下げ用  
フック:1ヶ

ポンプ:1台



## 設置方法

### 1 マットを設置します。



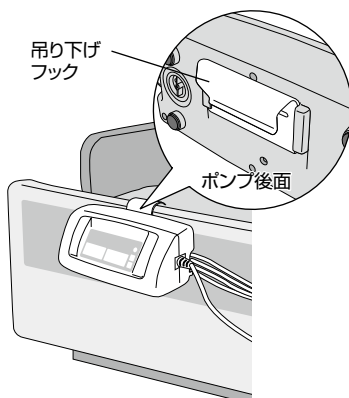
マットをマットレスや敷き布団の上に広げ、頭側と足元側のフラップを巻き込んでください。ベッドの上に置く場合は、ベッド用マットレスの上に置いてください。



**警告**

- ① 転落・転倒のおそれがある方は、安全のためサイドレールを使用してください。
- ② マットは必ず頭側と足元側を確認して設置してください。
- ③ 本製品はオーバーレイタイプのマットですので、必ずベッドの上にマットレスを敷き、その上に設置してください。
- ④ マットの表と裏を逆にして使用しないでください。

### 2 ポンプを設置します。

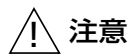


ポンプ後面に吊り下げフックを取り付け、ベッドのフットボードに引っ掛けてください。



**警告**

エアホースをマットの下に巻き込んだり、折り曲げないでください。

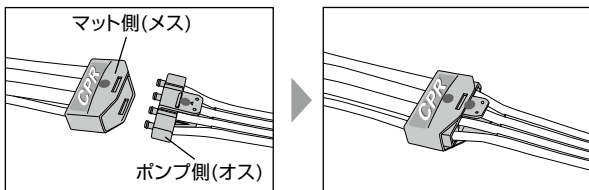


**注意**

- ① 布団や引っ掛ける場所のないベッドで使用する場合は、ポンプを足元側の邪魔にならない場所に水平に置いてください。
- ② ポンプを高さ調節のできるベッド下の床に置く場合は、ポンプがベッドフレームと床の間にはさまれないように注意してください。

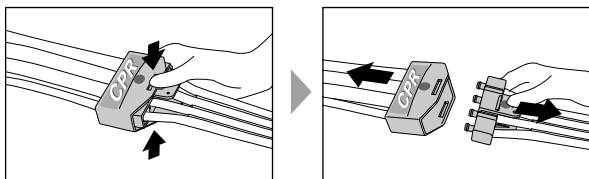
# 設置方法

## 3 CPRユニットを接続します。



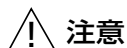
ポンプ、マットそれぞれから出ているCPRユニットを接続してください。接続はワンタッチで簡単にできます。接続には方向があり、オス・メスそれぞれの印(黄色の●と●)に合わせてカチッと音がするまでしっかりと接続してください。反対には接続できないようになっています。

### 緊急エア抜き(CPRユニット)



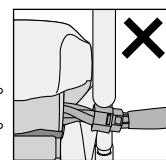
緊急で空気を抜きたいときにはマットに接続しているCPRユニットのジョイント部を外してください。体重・体型にもよりますが、約25秒間で、すばやくマット内の空気が抜け、心肺蘇生が行いやすくなります。

※CPRユニットポンプ側(オス)のツマミをしっかりつまみ、引っ張ってください。

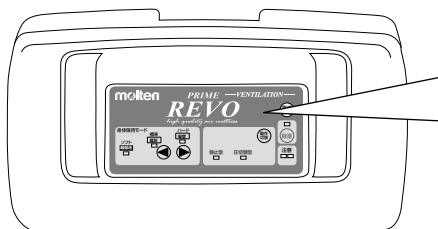


**注意**

- ① CPRユニットを外す場合は、エアホースを引っ張らず、必ずCPRユニット部を持って外してください。
- ② CPRユニットやエアホースがサイドガードなどにはさまれないように、設置してください。
- ③ CPRユニットやエアホースにシーツを結んだり、ベッドに固定しないようにしてください。CPRユニットやエアホースが破損し、エアもれとなるおそれがあります。



## 4 電源を入れ、動作を選択してください。

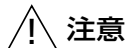


電源プラグをコンセントに差し込んで電源ボタンを押してください。(空気が入るまで約30分です。)

動作や身体保持モードを選択してください。体重などによる圧力設定の必要はありません。

※詳しくはポンプ操作パネル(P4、P5)をご覧ください。

マットを平らに整えて完成です。



**注意**

- ① 電源を入れて、約5秒後にポンプから空気が出始めます。
- ② マットが完全にふくらんでいることを確認してから使用してください。電源を入れて、マットが完全にふくらむまで約30分です。

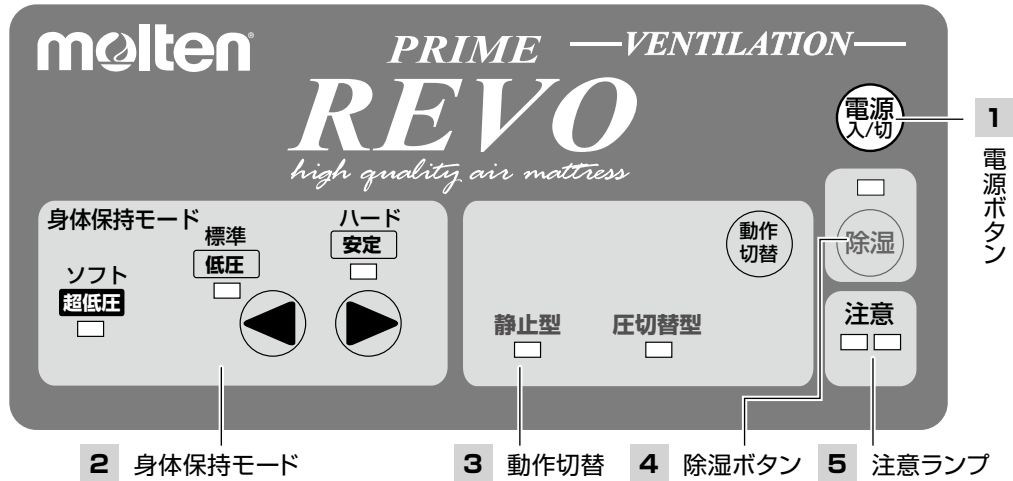
## 5 シーツを取り付けて完成です。

基準シーツ……………シーツの端を巻き込んでください。

ボックスシーツ……………マット全体を包み込むようにかぶせてください。

※マットが完全にふくらんでいることを確認してから使用してください。

※基準シーツおよびボックスシーツは付属していません。



## 1 電源ボタン



電源ボタンを押すと電源が入り、2『身体保持モード』3『動作切替』パネルの緑LEDランプが点灯します。もう一度押すと電源が切れます。

※再度電源を入れ直した場合は、前回の設定状態となります。停電の場合も同様に、停電前の設定状態になります。

## 2 身体保持モード

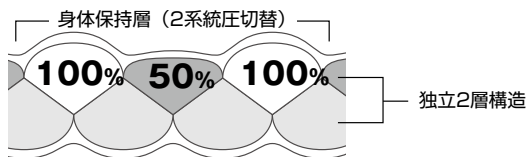


**ソフト 超低圧** 標準設定よりも、さらに低圧で身体保持します。絶対安静や体位変換、背上げなどができない方にご使用ください。(ICU、手術後など)

**標準 低圧** 褥瘡ステージの高い方で、仰臥位・側臥位・背上げなどのケアが必要とされる方にご使用ください。

**ハード 安定** 通常使用する場合はありませんが、柔らかすぎるマットレスが合わない方にご使用ください。

## 3 動作切替

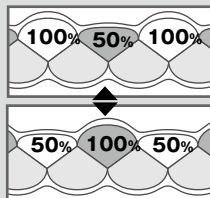


全体にこしがあり、寝返りや座位が安定します。表面は柔らかく超低圧で身体を優しく支えます。

### 表示

静止型  圧切替型

動作切替



#### 圧切替型モード

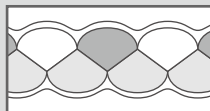
身体保持層(上層)の圧力が交互に切り替わり、身体保持部位を移動させます。

対象者

・アセスメントによるリスク度判定結果が高い方

静止型  圧切替型

動作切替



#### 静止型モード

上下2層共にふくらみ、圧力の切り替えはありません。

対象者

・意識状態がはっきりした方で圧力の切り替え動作が気になる方  
・脊椎損傷や圧迫骨折などで痛みを訴えられる方

## ポンプ操作パネル

### 4 除湿ボタン



除湿ボタンを押すとトップカバー内に空気を送り込み、寝床内の除湿を行います。もう一度押すと解除されます。

※利用者様が使用中、寒さを感じた場合は、使用をおやめください。

### 5 注意ランプ



ホースが抜けているときやマットから空気もれている場合に赤LEDランプが交互に点滅し、エアもれをお知らせします。また電源ボタンを押し電源を入れ直すと点滅が解除されます。注意ランプが交互に点滅した場合には、

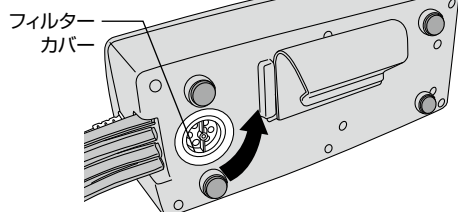
- ①ホースが抜けていないか
  - ②CPRユニットが外れていないか(しっかりはまっているか)
  - ③マットからエアもれがないか
  - ④フィルターが詰まっているか
- を確認してください。



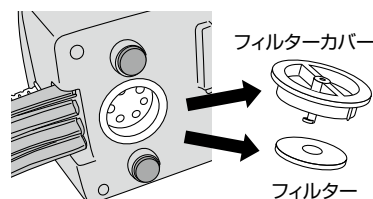
空気の切り替えが正常に行われなかったときに、注意ランプ(赤LEDランプ)が両方とも同時に点滅します。注意ランプ(赤LEDランプ)が両方点滅したときは、お求めの販売店または(株)モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。

## フィルター交換方法

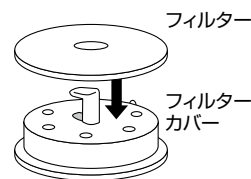
- ①ポンプ後面のフィルターカバーを左に回して外します。



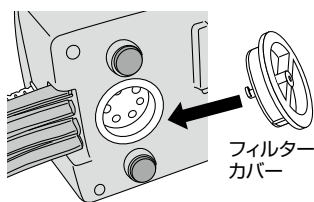
- ②フィルターカバーとフィルターを外します。



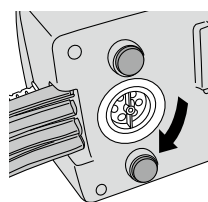
- ③新しいフィルターをフィルターカバーに取り付けます。



- ④フィルターカバーをポンプに取り付けます。



- ⑤フィルターカバーをしっかりと右に回して完了です。



### 注意

- ①必ず付属品のフィルターを使用してください。故障の原因になりますので、付属品以外のフィルターは使用しないでください。
- ②交換用フィルターに関しては販売店にお問い合わせください。

## お手入れ方法

### 洗浄

#### 【マット】 マットカバー

汚れが少ない場合は、マットカバー表面を市販の中性洗剤、またはアルコールを布に含ませて汚れを取り除いてください。汚れがひどい場合には、マットカバーを取り外し、洗濯機などで丸洗い洗浄してください。洗浄後は乾燥機または日陰干ししてください。

- 塩素系洗剤で洗浄すると、変色するおそれがありますので使用しないでください。
- シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- 酸性洗剤は絶対に使用しないでください。素材を傷めるおそれがあります。
- 漂白剤は使用しないでください。色落ちや変色の原因になります。
- 洗浄や乾燥を行う場合は、必ず70℃以下で行ってください。

# お手入れ方法

## インナーマット

上部マットと下部マットの固定ひもを外してマットを分解してください。市販の中性洗剤またはアルコールを布に含ませて汚れを取り除いてください。汚れのひどい場合は、ブラシを使用してください。

- ⊗ シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- ⊗ 酸性洗剤は絶対に使用しないでください。素材を傷めるおそれがあります。

**【ポンプ】** 市販の中性洗剤またはアルコールを布に含ませて汚れを取り除いてください。

- ⊗ 水洗いは絶対に行わないでください。故障や感電のおそれがあります。
- ⊗ シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- ⊗ 酸性洗剤は絶対に使用しないでください。素材を傷めるおそれがあります。

## 保 管

汚れを取り除き、よく乾燥させてから保管してください。

※直射日光の当たらない場所で保管してください。(材質、色が変わるおそれがあります。)

※湿気が多い場所で保管しないでください。(カビ発生の原因になります。)

## このようなときには

症 状	確 認	処 置
電源が入らない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	ポンプのLEDランプが消えていますか？	ポンプの電源ボタンを入れてください。
マットがふくらまない 柔らかすぎる 底着きしてしまう	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	ポンプのLEDランプが消えていますか？	ポンプの電源ボタンを入れてください。
	エアホースまたはCPRユニットが外れていませんか？	エアホースまたはCPRユニットを接続してください。
	エアホースが折れていませんか？	エアホースの折れ曲がり直してください。
ポンプの音がうるさい	揺れやすい物の上に置いていませんか？	安定した場所に設置してください。
	ポンプがかたむいていませんか？	水平な場所に設置してください。
マットが膨張収縮 (圧力切替)しない	動作切替のモードが【厚手静止型】または【薄手静止型】になっていませんか？	動作切替のモードを【圧切替型】にしてください。
注意ランプが 交互に点滅している (赤LEDランプ)	エアホースまたはCPRユニットが外れていませんか？	エアホースまたはCPRユニットを接続してください。
	エアホースがマットの下に巻き込まれたり、折れ曲がっていませんか？	エアホースの巻き込みや、折れ曲がり直してください。
	マットに穴があいていませんか？	お求めの販売店または㈱モルテン健康用品事業本部 お客様窓口までご相談ください。
	フィルターが目詰まりしていませんか？	フィルターを交換してください。(P5参照)
CPRユニットを取り外して空気を抜くと注意ランプが点滅します。またその場合は、CPRユニットを接続してもマットがふくらむまでは注意ランプが点滅します。(約30分)		
注意ランプが 同時に点滅している (赤LEDランプ)	空気の切り替えが正常に行われなかった場合に、注意ランプ(赤LEDランプ)が両方とも同時に点滅します。注意ランプ(赤LEDランプ)が両方点滅したときは、一度リセット(電源ランプを押す)してください。それでも直らない場合は、お求めの販売店または㈱モルテン健康用品事業本部 お客様窓口までご相談ください。	

上記の処置で直らなかった場合、またはその他の現象の場合は、お求めの販売店または  
㈱モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口までご相談ください。

株式会社 モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口 TEL(082)842-9975

## 仕様

### プライムレボ

品番 MPRV83(83cm幅) / MPRV91(91cm幅)

#### マット

●素材：マット部=ウレタンフィルム、カバー部=ウレタン合皮(防水・清拭消毒タイプ、制菌加工)+ナイロン(透湿性&防水性)

83cm幅 サイズ：幅83×長さ191×厚さ10cm 重量：3.8kg

91cm幅 サイズ：幅91×長さ191×厚さ10cm 重量：4.3kg

#### ポンプ

●サイズ：幅33×高さ14×奥行14cm ●重量：2.5kg

●圧切替時間：約7分 ●電力：AC100V 50/60Hz 7W

●電気代目安：約2.8円/日 ※圧切替型、除湿機能ON状態で算出

- 圧切替型/静止型(切り替え可能)
- オーバーレイタイプ
- 除湿機能付
- マット・ポンプ3年間保証

開発・製造元

株式会社 **モルテン**

健康用品事業本部

[www.molten.co.jp/health](http://www.molten.co.jp/health)

東京 札幌 仙台 埼玉 名古屋 大阪 広島 福岡

製品他、各種お問い合わせは

〒739-1794 広島市安佐北区口田南2-18-12

TEL.082-842-9975

FAX.082-0120-769-123

E-mail:health@molten.co.jp

ISO9001 認証取得

ISO13485 認証取得

※床ずれ防止マットレス・体動センサの設計、製造および付帯サービスにて取得